

機能一覧

日常的に行う作業	<ul style="list-style-type: none"> ディスクの書き換え ディスクのコピー ディスクの割り当て 端末の起動・終了・再起動 	端末が起動中でも、ディスクイメージを短時間に更新 既存のディスクから新たなディスクを即座に作成 端末へのディスクの割り当てを変更 端末の電源管理、別サブネットの端末も操作可能
管理上便利な機能	<ul style="list-style-type: none"> ディスクの自動更新 ディスクのサーバ間でのコピー 1クリックで PVS の管理画面を呼び出し 複数ファーム間でディスクの複製と同期 ブートローダキャッシュ機能 OS キャッシュ機能 	所定の時間に端末を自動的に起動し、Windows Updateなどを適用 ディスクイメージをサーバ間で自動的に同期 PVS 側の管理機能との適切な連携 ディスクイメージを複数キャンパスにまたがって共通化 ブートローダを端末内にキャッシュして、端末起動を高速化 OS ブート後にサーバから読みだしたデータを端末内にキャッシュし、一斉操作時の負荷集中を緩和
ユーザ向けの機能	<ul style="list-style-type: none"> ブートメニューによるディスク選択 ローカルブート用イメージの配信 同時起動数を制限 ブートメニュー画面のカスタマイズ 放置したとき自動的にシャットダウン 	起動時に端末環境をユーザが自由に選択 ネットワーク切断時には、所定のイメージでローカルブート 各ディスクごとに同時に利用できる端末台数を制限 ブートメニュー画面のデザインや背景画像を任意に設定 ブートメニューで放置されるのを防止

動作環境

マスターサーバ スレーブサーバ	■ ソフトウェア要件 <ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2008R2 / 2012 / 2012R2 / 2016 Citrix Provisioning Services 7.6.4 LTSR / 7.12 / 7.13 / 7.14 / 7.15 LTSR ※ 7.1 ~ 7.11 でも動作しますが、ご利用にあたってはお問い合わせください。 ※ 一部非対応の機能があります。詳細はお問い合わせください。 	■ ハードウェア要件 <ul style="list-style-type: none"> CPU : 1CPU (6C/12T 程度を推奨) メモリ : 16GB 以上 vDisk 用ディスク : 信頼性の高いもの (ディスクサイズ*系列数*3~5) システム用ディスク : RAID 構成が望ましい NIC : GbE 以上 (10GbE NIC を推奨)
ストア利用サーバ	■ ソフトウェア要件 <ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2008R2 / 2012 / 2012R2 / 2016 Citrix Provisioning Services 7.6.4 LTSR / 7.12 / 7.13 / 7.14 / 7.15 LTSR ※ 7.1 ~ 7.11 でも動作しますが、ご利用にあたってはお問い合わせください。 ※ 一部非対応の機能があります。詳細はお問い合わせください。 	■ ハードウェア要件 <ul style="list-style-type: none"> CPU : 1CPU (6C/12T 程度を推奨) メモリ : 8GB 以上 システム用ディスク : RAID 構成が望ましい NIC : GbE 以上 (10GbE NIC を推奨)
端末	<ul style="list-style-type: none"> Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 (32bit / 64bit) ※ マイクロソフトのライセンス条件を守るためには、端末にプレインストールされた Windows ではなく、Volume License 版の Windows Enterprise ないしは Education を配信してください。 ※ ネットブートの利用にあたっては、各端末に運用期間分の SA 権が必要です。 	

※ マスターサーバ・スレーブサーバ・追加サーバの合計台数は端末数及びサーバ性能に照らして必要な台数としてください。
 ※ Windows Server 2008 R2 では .NET Framework 4.5 の導入が必要です。
 ※ 上記の要件は、CO-Store を動作させるための環境の目安を示すためのものであり、動作性能を保障するものではありません。

ご購入について

名称	型番	価格	備考
CO-Store3 初年度パック	CS3-1P	オープンブライズ	製品ライセンスと運用開始から1年分の保守を含むパックです。
CO-Store3 2年パック	CS3-2P	オープンブライズ	製品ライセンスと運用開始から2年分の保守を含むパックです。
CO-Store3 3年パック	CS3-3P	オープンブライズ	製品ライセンスと運用開始から3年分の保守を含むパックです。
CO-Store3 4年パック	CS3-4P	オープンブライズ	製品ライセンスと運用開始から4年分の保守を含むパックです。
CO-Store3 5年パック	CS3-5P	オープンブライズ	製品ライセンスと運用開始から5年分の保守を含むパックです。

※ いずれも消費税別。導入支援や保守のメニューもございますのでお問い合わせください。
 ※ PVS で起動する端末1台に対して、1ライセンスが必要です。

※ CO-Store を利用した構成における端末の起動時間や動作速度などについては、当社においても運用に不具合がないことの検証を行い本資料に情報を記載しておりますが、これはお客様環境における性能を保障するものではありません。

- Citrix Provisioning Services は、Citrix Systems, Inc. の米国および、その他の国における登録商標または商標です。
- ReadCache システムは、株式会社シー・オー・コンヴの登録商標です。
- Microsoft, Windows, Windows Server は、米国 Microsoft 社の米国及びその他の国における登録商標です。

- その他の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
- 製品仕様は、改良のため、予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を利用したことによる、いかなる損害も弊社は其の責任を負いません。
- 本資料は、資料作成時点における製品の特徴・機能や性能に基づき作成されています。

株式会社シー・オー・コンヴ

〒606-8225 京都市左京区田中門前町44 有斐閣京都ビル3F
 TEL : 075-703-0740 MAIL : co-store@co-conv.jp
 FAX : 075-703-0738 WEB : http://www.co-conv.jp/

製品WEB <http://www.co-conv.jp/product/co-store/>

ディスク管理ツール CO-Store 3

数千台の端末を自由に操る管理ツールの決定版


他を圧倒する 信頼性・動作速度・操作のしやすさ・耐用期間。
 各種の自動化ツールなど管理の省力化を実現するさまざまな機能で、
 管理業務を強力にサポートします。



毎日の更新、していますか？ セキュリティの最前線にこそ、 最高峰の管理ツールを

脅威との戦いは、一刻を争う、重大な責任をともなう作業。

だからこそ、最高度の性能と信頼性、耐用性を備えた管理手段を。

 CO-Store は、長年の管理経験から誕生した、現場の必要を知り尽くしたツール。


機能性の高さだけでなく、作業の自動化・待ち時間ゼロ・やり直し自在……など、

作業を容易にし、管理工数を減らすための数々の工夫。

セキュリティ意識の高い現場で選ばれ続けてきたツールには、それだけの理由があるのです。



更新作業はいつでも、毎日でも 運用を止めないシステム管理を

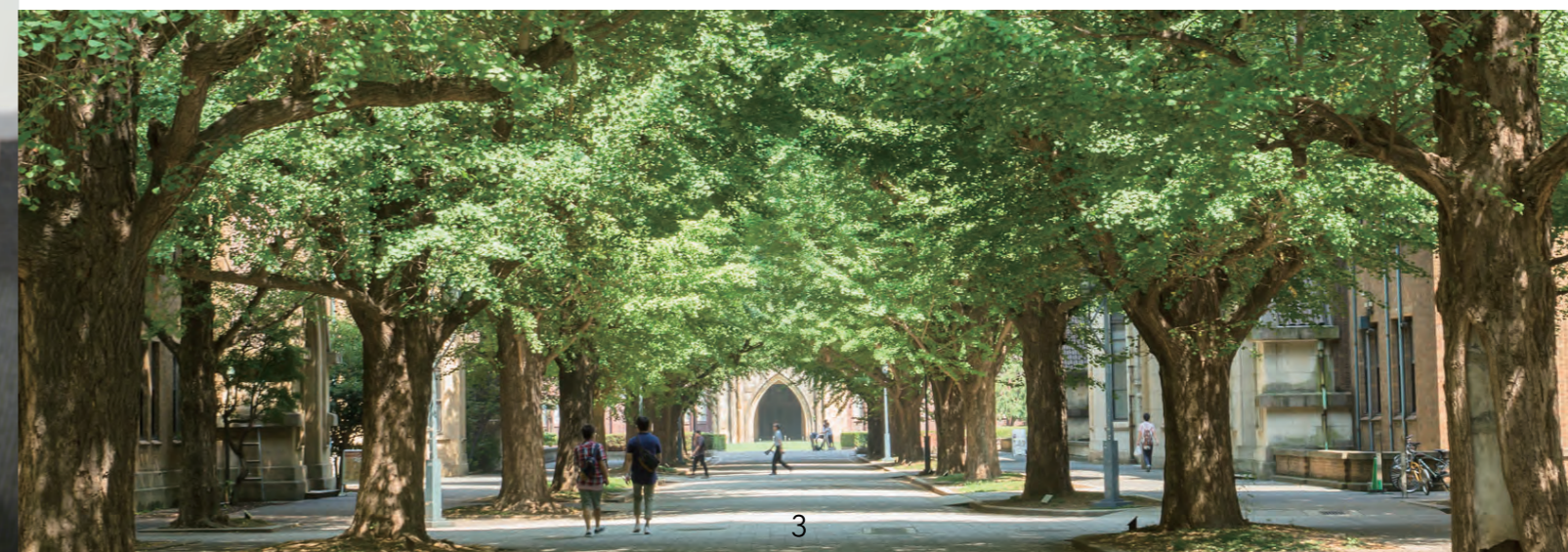
システムの稼働中にバックグラウンドで更新作業、それが  CO-Store が実現する管理のあり方。
作業の自動化もできるため、常にシステムを最新に保てます。

現場の管理者からの圧倒的な支持 「使いやすさ」を極めたインタフェイス

ミスが許されない現場だからこそ、シンプルで使いやすいインタフェイスを。
人にやさしい定評あるインタフェイスが、人的ミスを未然に防ぎます。

数百世代のバージョン管理も思いのままに ロールバックも自在の履歴管理

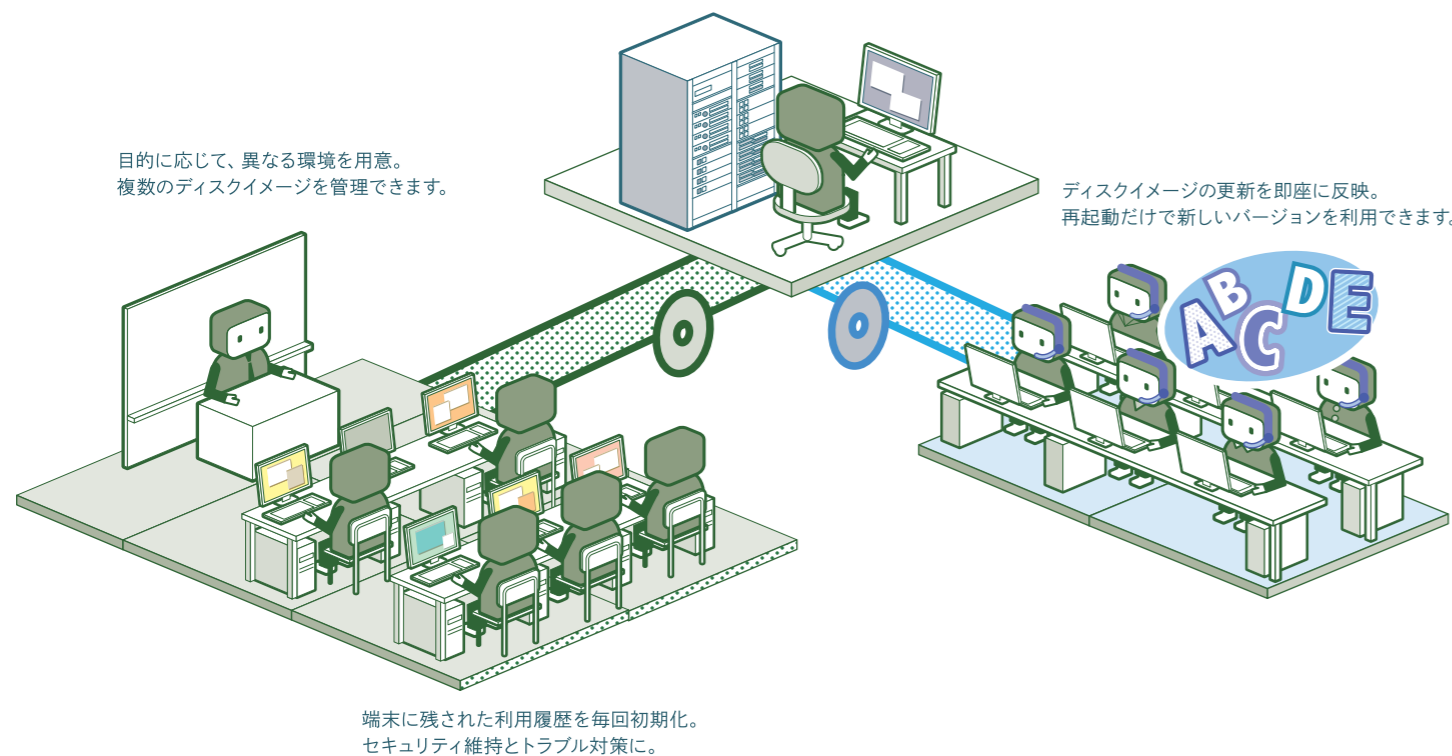
万一作業ミスがあっても、やり直しができる安心感を。差分管理ながら、中間バージョンの削除や
過去のバージョンへの復帰も自在な、独自のファイル管理方式。



多数のディスクイメージを一括管理 端末環境をスムーズにセットアップ

CO-Store は、ネットブートシステムのために開発された、高機能ディスクイメージ管理ツール。ネットブート本来の管理性の高さをそのままに、「使いやすさ」にフォーカスをあてて、長年の改良を重ねたツールが CO-Store。教育用ICTデバイス管理に最適なネットブート型シンクライアントを、だれにでも、簡単に、確実に、扱えるようにしてくれます。

複数のディスクイメージをスムーズに切り替えられる機能性はもちろん、数百世代におよぶ履歴管理ができる耐用性、更新結果を即座に反映できる機動性、日々の作業を自動化する各種の機能など、デバイス管理システムの本来あるべき姿を実現します。



もう、セキュリティ更新を、ためらわない 「毎日更新」でつねにシステムを最新に

セキュリティレベルを維持するためには、頻りにシステムの更新をすることが不可欠。CO-Store なら、システムの稼働中に更新作業ができます。強力な自動化ツールも備えています。だから、セキュリティ・アップデートを毎日、自動的に適用するような、セキュアな運用も自在。セキュリティを第一に考えるなら、ネットブート + CO-Store が最適です。

- ▶ 「毎日更新」を実現するテクノロジー
 - ・セキュリティアップデートを毎日深夜に自動実行
 - ・更新作業は端末運用中でも随時実施可能
 - ・頻繁な更新に耐えるすぐれた耐用性
- 「毎日更新を5年間」といった運用事例も

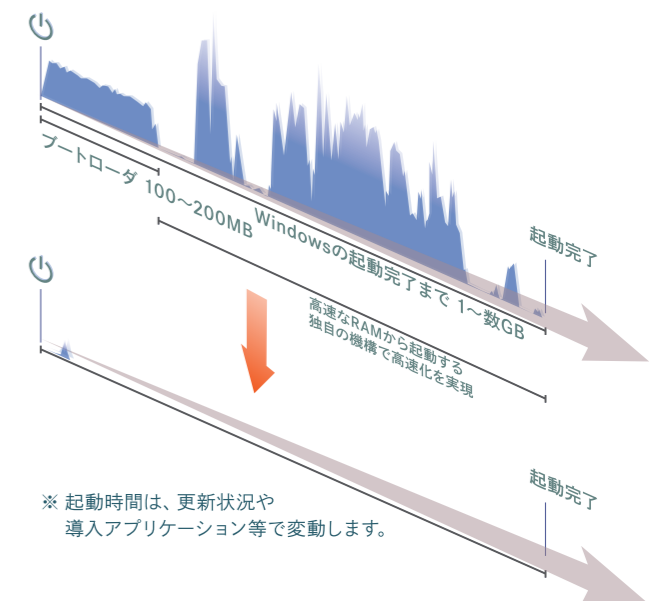
ふり返れるから、前に進める いつでも、どの時点にでも戻れる安心感

重要なアップデートをためらわせる理由はなんだろう——。CO-Store の開発の原点にあるその問いに対して、管理者の心理面からもアプローチ。更新作業にともなうリスクを避けたいという、慎重を期す心理を無用にするため、「やり直しが自在にできる」「過去のどの段階にでも即座に戻れる」、独自のバージョン管理システムを開発しました。ふり返れるから大胆になれる、これもひとつの「温故知新」。やり直し自在のシステムだからこそ、先進的なICT教育を実現できるのです。

- ▶ ロールバック自在のバージョン管理
 - ・過去の更新履歴を継続的に保存
 - ・更新差分のみを保存することで、容量を圧縮
 - ・過去の任意のバージョンをいつでも利用できる
- ▶ 自由度の高い、過去バージョンの取り扱い
 - ・数百世代を保存しても動作にほぼ影響しない
 - ・不要な中間バージョンを削除できる

ネットワークに負荷をかけず、 端末の起動が速い

ネットブートの採用にあたり、一番不安に感じるのはネットワークやサーバへの負荷集中。CO-StoreはWindows本体だけでなく、ブートローダもキャッシュするので、負荷が集中しません。また、アップデート直後の転送を最少にする特許技術により、いつでもキャッシュが有効。高いキャッシュヒット率を誇り、トラフィックをほとんど発生させないため、サーバが1台でも数百台の一齐起動に耐えます。単体マシンを凌ぐ速さで起動できるため、貴重な授業時間を起動待ちでムダにしません。



CO-Booter で起動画面をカスタマイズ ブートローダもキャッシュして高速起動を実現

同梱する「CO-Booter」は、起動画面を好みのデザインにカスタマイズでき、オリジナルの起動画面をかたんに作成できます。さらには、起動時に利用するディスクイメージを選択できるため、ひとつの端末を多様な用途に活用できます。ディスクイメージごとの同時起動数を制限できるため、資産の有効活用にも大きな威力を発揮します。

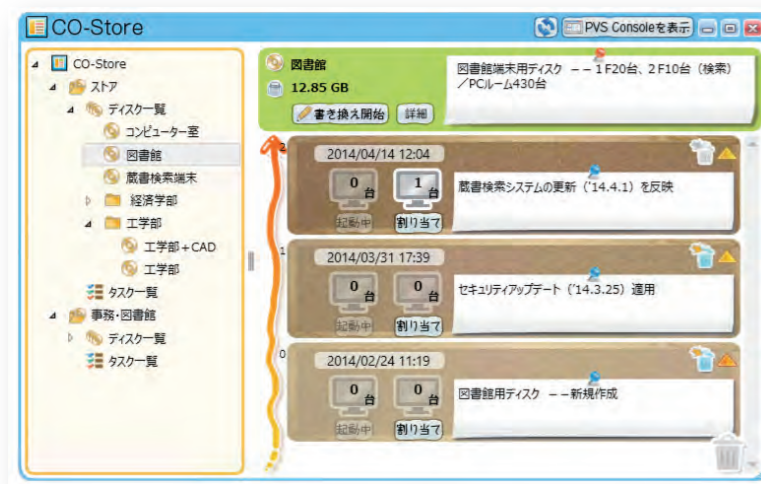


起動画面・利用ディスクイメージ選択画面を自在にカスタマイズできる「CO-Booter」

だれよりも、管理者のために ストレスフリーのらくらく管理を

これが CO-CONVの提案する、管理者のためのコンソール。

「システム管理」という堅いイメージ、責任の重圧感を払拭する、フレンドリーな管理画面。ご覧のシンプルなインタフェースから、日常的な管理に必要なあらゆる作業を行えます。メモ機能をはじめ、現場の声から産まれた実務上の必要をおさえた数々の工夫も。ミスがなくし、ストレスを無くすことを第一に考えて。継続採用率の高さが、現場の管理者からの高い支持をものがたっています。



このシンプルなインタフェースで、日常の管理作業に必要なすべての作業を実現。管理作業をもっと「シンプル」に、もっと「楽しく」する、CO-CONV。

- 作業メモを残せるバージョン管理モニタ。作業の効率的な引き継ぎで、伝達ミスを無くします。
- ディスクイメージは、数十の系列、数百世代を容易に管理可能。シンプルなインタフェースなので、作業ミスの恐れも減らします。
- 端末へのディスクイメージの割り当てもかんたん。ほとんどの作業をこの画面から実現できるため、作業スキルを問わずに扱えます。
- 自動更新の設定をすれば、ほとんど手間要らずの、これまでにないストレスフリーの管理が実現します。
- CO-Store の持つあらゆる機能をコマンドラインから実行できるAPIを備えるため、スケジューリングなど、PVS との高度な連携も。

盤石の安定感 業界標準の信頼性・可用性と、耐用性を

CO-CONVのネットブートシステムでは、その駆動基盤としてCitrix Provisioning Services (PVS) を採用。データセンタなどでの利用を視野に開発されたPVSは、動作の信頼性の高さはもとより、万一にそなえた冗長性能^{*1*}とトラブルからのリカバリ性能^{*3}において最高度のものを誇ります。このようなPVSの高い信頼性・可用性を十全に活かした上に、CO-Store は、独自のディスクイメージ管理技術によって、毎日の更新や数百世代にわたる更新作業に耐える耐用性をプラスします。

- ※1 サーバの1台が突然に停止しても、端末の動作に影響を与えません
- ※2 端末がネットワークから切断されたとしても再接続すれば端末は復旧します
- ※3 復旧時にはすぐさま完全に負荷を分散します

管理者の声を適切に反映した製品づくり 現場のニーズに応える機能を続々搭載

ディスクの自動更新

所定の時間に端末を自動的に起動し、Windows Updateなどを適用、更新作業を自動化。

ログの収集を1クリックで

サポートへの連絡時に必要となるログの収集を1クリックで。運用が始まってからのトラブルにも迅速に対応します。

管理者ごとに管理対象を限定

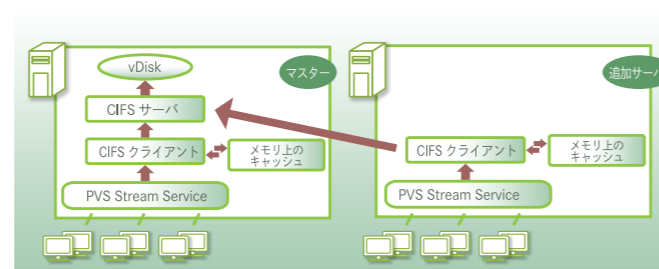
「各ディスクの管理者権限」と「端末の管理者権限」をそれぞれ設定し、コンソールの操作ユーザを分けることで、学部ごとの分割管理が出来るようになりました。

ローカルブート用イメージの配信

ネットワーク切断時に、所定のイメージでローカルブートするように構成できます。CBT試験 や ネットブートサーバの障害などで 端末が起動できない場合にも活用できます。

遠隔地をも1ヵ所から ストレージを集約できる勝手の良さ

CO-Storeでは、専用のストレージサーバは不要。ブートサーバの内蔵ストレージを活用できるから、サーバへの初期投資を最小限に抑えることができます。システムに処理能力を追加したい時には、3台目からはストレージを持たない「追加サーバ」を配置するだけでOK。ストレージをあちこちに分散させずにすみ、管理が容易になるだけでなく、サーバ間でのコピーが不要になります。



追加サーバは、同期が完了するまではマスターサーバを参照するため、同期の完了を待たずに更新直後から最新のデータを利用できます。

Citrix PVS を標準添付し低価格で一元的に提供運用を助ける様々なツール群も同梱

Citrix Provisioning Services : CO-CONVのネットブートシステムの駆動基盤

ReadCacheシステム : 独自のキャッシュ機構で端末の高速起動を実現

PVSregister : 1ステップの端末交換でトラブル対応のダウンタイムをゼロに